

令和4年度 臨床研究テーマ成果報告書

診療科（部）名：口腔補綴科
第4期中期目標・中期計画期間中の臨床研究テーマについて該当するものにチェックを入れてください。（塗りつぶし可） <input type="checkbox"/> 1. 「歯科再生・再建医療拠点形成による先進的歯科医療の推進」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 2. 「オーラルビッグデータ管理体制の整備」に関する臨床研究 <input checked="" type="checkbox"/> 3. 『口の難病』バイオリソースの整備と活用支援の推進」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 4. 「歯科医学臨床教育の質保証」に関する臨床研究 <input type="checkbox"/> 5. その他
研究期間：2022年8月29日～2024年3月31日
研究課題名：開口抵抗力を指標とした咀嚼筋痛障害（顎関節症I型）に起因する開口障害に対する客観的検査法の確立（R4-E12）
研究課題の概要及び成果： 【目的】本研究は、開口障害（下顎の運動制限）が顎関節原性のものか、筋原性のものか、あるいは両者が複合したものかを、開口抵抗力を指標として明らかにするための客観的検査法を確立すること、および、開口障害の治療介入、たとえば運動療法による改善状況を、開口抵抗力を指標として客観的に示すことを目的とする。  【概要】我々の研究から、顎関節症のうち、咀嚼筋痛障害（I型）に起因する開口障害では、閉口筋がほとんど活動しないはずの開口初期から筋活動を認めることが明らかとなっている。この開口時の閉口筋活動により生じる開口抵抗力を評価することにより、本疾患に対する診断精度および治療効果の向上に寄与するものと考ええる。  【成果】 2022年9月よりデータ収集中
上記概要・成果に関連する図表等
当該臨床研究が「口の難病プロジェクト」に関連しているか否か下記のBOXのいずれかにチェックを付してください。（塗りつぶし可） <input checked="" type="checkbox"/> 関連がある <input type="checkbox"/> 関連はない